

福岡県災害対策本部の災害復旧・復興推進本部への移行について

県では、平成30年7月5日から大雨に対し、災害対策本部を設置し、人命救助等の応急対応と被災地の復旧に全力で取り組んできたところです。

現在、救助活動は終了していること、9日の梅雨明け以降晴天が続き、二次災害の危険性は低下していると認められること等、災害応急対応が概ね終了したことを踏まえ、災害対策本部から「災害復旧・復興推進本部」に移行し、引き続き被災地の復旧・復興に向けて、全庁を挙げて取り組んでいくこととします。

■「平成30年7月豪雨 福岡県災害復旧・復興推進本部」の概要

【移行年月日】

平成30年7月13日

【推進体制】

- ・本部長：知事
- ・副本部長：副知事（3名）
- ・本部長員：各部長、会計管理者、企業局長、教育長、
県警本部長、防災危機管理局長
- ・事務局：防災危機管理局

【取組方針】

「被災者支援チーム」など現行の実施体制を継続しながら、市町村をはじめ関係機関と連携し、全庁一丸となって、被災者の生活支援、商工業者・農林漁業者の事業再開・継続の支援、公共土木施設の復旧等の取組みを推進していきます。

※ 福岡県災害対策地方本部は、7月13日17時30分をもって廃止します。